

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------------|----|-----------|
| ○事業所名 | 放課後等デイサービス ひかり田村教室 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 7年 2月 1日 | | 7年 2月 15日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 29 | (回答者数) 22 |
| ○従業者評価実施期間 | 7年 2月 7日 | | 7年 2月 7日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 5 | (回答者数) 5 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 7年 2月 14日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|---|
| 1 | 子どもたちに合わせた個別課題の提供を行っています。 | 保護者と子どものニーズ、学年、利用年数を考慮して課題の設定をおこなっています。毎年4月には内容の見直しを行っています。 | 支援している中で気になった事や、取り組んでほしい課題があった時には保護者や児童に提案し意見を聞いています。 |
| 2 | 生活空間の構造化を子どもに分かり易く、細かにしています。 | 児童が自ら理解し行動できる様に、パーテーションを多く使用し、各部屋の区別、使用方法の設定をしています。 | 特性やルーティンが変わった、理解の仕方が変わったなど、できる限り各々に合わせたパーテーションの変更など、その都度児童に合わせて構造化していきます。 |
| 3 | 季節で発生しうる災害を想定した避難訓練を行っています。 | 各種マニュアルの読み合わせを毎月行っています。ヒヤリハットを共有し、再発防止に務めています。 | 地域のハザードマップなどの情報把握や、安全計画を共有する事で意識付けしていきます。 |

| | 事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|---|--|
| 1 | 地域住民への理解促進(児童の特性や支援内容) | お買物体験や遠足、地域行事の参加等を通して、地域で生活する障がい者の理解促進を図っています。少しずつ周知理解が進んでいる様に感じているのですが、行事回数が少ないのも課題です。 | 行事を増やし、また長期休暇の利用日により曜日が固定しない様に考えていきたいと思えます。行事計画の段階で、地域の方との話し合いを行っていきます。教室内行事でも近隣の方々に参加してもらえる様に計画立案します。 |
| 2 | 保護者同士での交流が少ない | 行事等を通して、保護者参加型の計画がない事。 | 保護者も参加し易い行事の立案(夏祭りや調理実習など)を通して参加を促していきます。 |
| 3 | 第三者による外部評価が未実施である | 法人全体で課題に挙がっていない。 | 法人としての考え方を共有した上で、客観的な視点も持つ事で業務改善に繋がっていくと思われれます。 |